



ひ ゆ ー ま ん ら い つ

第76号 平成19(2007)年 3月

啓発ビデオ 図書

ご利用ありがとうございました

地域、学校、PTA、企業など18年度も多くの皆様にご利用いただき、ありがとうございました。18年度の啓発ビデオ、図書の貸出回数をまとめましたので、お知らせします。

啓発ビデオ TOP 5

年間貸出総数 398 回



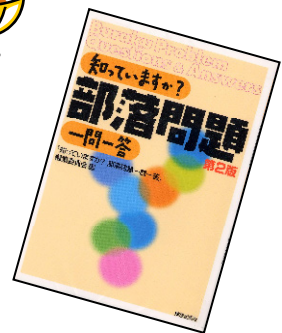
今でも部落差別はあるのですか	24回
美しいメッセージ	14回
山本家の場合	13回
差別っていったい何やねん	12回
部落差別をなくしていくために～聞き取り編～	10回
峠を越えて	10回

「今でも部落差別はあるのですか?」2005年、榊元気な事務所 制作

同和地区の環境改善、特別措置法失効などにより差別がなくなっているのではないかと誤解を招くことがあります。解説部では、現代の部落差別が偏見だけでなく「触らぬ神に祟りなし」というような忌避意識の中にあるのではないかと問いかね、市民意識調査などを参照しながら、今、もっとも緊急の人権課題は何であるのかについて問題提起し、解説しています。地域、学校などで利用していただきました。

図書 TOP 5

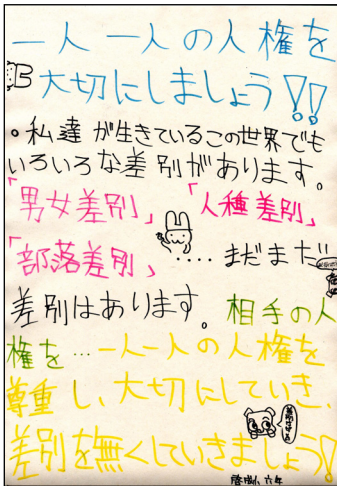
年間貸出総数 540 回



知っていますか? 部落問題一問一答	6回
知っていますか? 高齢化社会と人権一問一答	5回
知っていますか? 女性差別一問一答	5回
夜回り先生	5回
あおぞら第1集	4回
知っていますか? 在日韓国・朝鮮人問題一問一答	4回
知っていますか? 同和教育一問一答	4回
知っていますか? ハンセン病と人権一問一答	4回

「知っていますか? 部落問題一問一答」2002年、解放出版社 発行

「今でも部落差別はあるのですか」「部落はいつごろ、なぜできたのですか」など、部落問題についてよく聞かれるさまざまな質問をやさしい文章で解説した一問一答形式の入門書です。PTAの学習などでご利用いただきました。



今年度も、たくさんの小中学生が人権情報センターに訪問してくださいました。左は、2学期にフィールドワークで人権情報センターを訪れた啓成小学校6年生が、3学期に差別をなくすために自分達ができる行動をしようという取組みの中で、もっとたくさんの人に人権を大切にすることに関心をもってほしいという思いを込めて作ってくれたポスターです。

今、子どもたちは学校で人権について積極的に学習しています。差別をなくすために何をすればいいのかを考え、正しい知識を得て、それを自分のものとして行動できるように頑張っています。私たち大人も、子どもたちに負けないように一緒に学習していきましょう。

人権情報センターでは、引き続き19年度も幅広く人権についての研修会や講演会を開催いたします。どうぞ、お気軽にご参加ください。

館長の

人権コラム

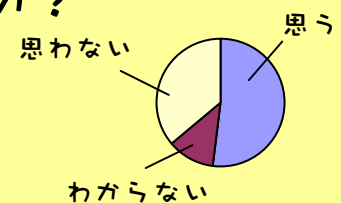
人権教育地域懇談会アンケートから

米子市では、同和地区関係者、障がい者、外国人、子ども、女性、高齢者及び病気にかかった人の人権問題を重点課題として、学校、家庭、地域、企業などのご協力を得ながら啓発活動を実施してきました。下記は人権教育地区懇談会（小地域懇談会）で行なったアンケート結果の一つです。

問 自分の人権が守られていると思いますか？

答	割合
ア 守られていると思う	52%
イ 守られていると思わない	12%
ウ わからない	36%

(平成18年度回収 1737名)



人権問題に関われば関わるほど自分の人権が侵害されているかどうかということに気が付きます。これは、人権問題と自分自身とのかかわりを考える上で重要なことです。上の結果をみると、「守られていると思う」52%と「わからない」36%を合わせた88%は、自分の人権が侵害されているかどうか気づいていない可能性があります。また、「守られていると思わない」12%を含め個人の課題を見過ごすことはできません。人権情報センターでは、今後も人権問題を解決に向けた取り組みをしていきますので、どうぞよろしくお願いたします。



貸出期限を過ぎても返却されないビデオや図書があります。

今、お持ちの資料の返却日を、もう一度ご確認くださいませようお願いします。



米子市人権情報センター（人権政策課内）

URL : <http://www.yonago-city.jp/jinken/index.htm>

米子市東町161-2 TEL0859-37-3183 Fax0859-37-3184